



ここで、職員の皆さんに是非とも気をつけていただきたいのは、「せっかく採用」です。思うように募集の反応がなく、ようやく一人目の応募が来た時に皆さんはきっと思うはずです。「ちょっと想定していた人物像ではないけど、”せっかくだから”採用してしまおう」と。この時の、わずかな想定からのズレや違和感が、着任してみるとすぐに明確になりミスマッチだったことに気がつきます。そのあと何年も苦勞することになるのは地域や行政職員のみなさんです。こういう時期だからこそ、少しでも違和感があれば不採用とすべきです。

応募が集まらない時の具体的な対策については、以下の雑誌で詳しく書きました。もしご興味があれば、雑誌『TURNS』2021年12月 vol.49 地域おこし協力隊のトリセツ（連載）「なぜうちの地域は人が来ない!? 応募者が集まる募集の作り方（前編）」をご覧ください。

それでは良いお年を！

#### ■西塔大海（さいとうもとみ）

合作株式会社取締役 さとのば大学講師

1984年山形県生まれ。2013年、福岡県上毛町に移住し地域おこし協力隊として活動。その後、地域おこし協力隊の支援・制度設計の専門家として、全道各地の自治体で導入・活動・起業の支援に携わる。

また、各地域での移住促進・空き家活用・人材育成などの地域プロジェクトマネージャーの経験を活かし、提言やアドバイザーを努めている。

○さとのば大学 <https://satonova.org/prospective/>

○西塔さん Facebook <https://www.facebook.com/saito.motomi>

### 【3】地域おこし協力隊向けにオンライン交流会を開催します！

「きた北海道協力隊ネットワーク」の谷合事務局長より、オンライン交流会のご案内です！

こんにちは！きた北海道協力隊ネットワークです！

きた北海道協力隊ネットワークでは今年度から新たに、道内で様々なミッションに取り組む地域おこし協力隊の方々が気軽に意見交換をできる場を作ろうと考えました。

そこで、1月にオンライン交流会を開催します！

協力隊を続ける中で、思い悩んだり、将来に不安を抱えたり、相談できる人が身近にいなかったりと、立場やミッションによってさまざまな悩みを抱えている方がいらっしゃるのではないのでしょうか？

地域おこし協力隊の働き方は多様ですが、他の地域の協力隊の現状を知ることによって視野が広くなり、自分自身を見つめるきっかけにもなるかと思えます。

また、協力隊どうしの横のつながりがあることは精神的にも心強いはずですよ。

オンライン交流会といっても気構えする必要はありません。飲み物片手に他の協力隊員とざっくばらんに話しかけるだけです。

ぜひお気軽にご参加ください。

○開催日時：令和5年1月27日（金曜日）19:00～

- 参加費：無料
- 参加資格：道内の地域おこし協力隊の方々
- 会場：Zoom オンライン（開催中の出入りは自由）
- 申込方法：Facebook の「きた北海道協力隊ネットワーク」ページでご案内します。  
「きた北海道協力隊ネットワーク」で web 検索をお願いします。  
(<https://www.facebook.com/kkn.manager/>)
- 問い合わせ先  
きた北海道協力隊ネットワーク  
メール：[kkn.information@gmail.com](mailto:kkn.information@gmail.com)  
事務局長 谷合（たにあい）  
電話：080-2747-5307

※きた北海道協力隊ネットワークとは…

「きた北海道協力隊ネットワーク」（通称 KKN）は、2017 年からスタートし、現役の地域おこし協力隊が運営している団体です。  
地域おこし協力隊の連携強化を第一目標として、行政と地域の方々を結ぶ団体として結成されました。

#### 【4】イベントの紹介！～道内版関係人口オンラインイベント～

北海道総合政策部地域戦略課より、隊員の方も参加可能なイベントについての紹介です！

道内における関係人口の創出・拡大に向け、今年度の本事業における地域活動で訪れた「街と街」、「人と人」を結び、引き続き関係性を継続させるとともに、事例の横展開を目的に、オンラインイベントを開催します。

イベントでは、関係人口の提唱者であり、「ソトコト」編集長の指出 一正氏をゲストに迎え、「関係人口の新傾向」をテーマに地域内関係人口や Well-being に関する基調講演をいただくほか、参加者からいただいた質問をもとに意見交換を予定しております。  
地域おこし協力隊の皆様のご参加をお待ちしております！

- 日時：令和5年1月12日（木）14:00～15:30
- 形式：Zoom（事前申込）形式
- 出演者等：司会 川口 ゆり 氏（フリーMC）  
                  ゲスト 指出 一正 氏（「ソトコト」編集長）
- プログラム：基調講演 「関係人口の新傾向について」  
                  事例紹介 「地域活動の報告」  
                  意見交換・質疑応答 など
- 申込方法：下記 URL よりお申し込みいただき、申込後に届くメールに記載の URL をクリックして参加してください。  
<https://kankei.pref.hokkaido.lg.jp/news/news-437/>
- 申込期限：令和5年1月5日（木）まで

#### 【5】まちづくり交流会開催のお知らせ～第一線で活躍する講師陣からまちづくりの最新情報とノウハウを学びみんなで交流しよう～

北海道建設部建設政策課より、オンラインイベントのご案内です！  
まちづくりに携わる協力隊員の方は是非、参加してみたいかがでしょうか。

北海道では、誰もが心豊かに住み続けることができ、安全・安心で暮らしやすく、資源・エネルギー循環が進んだ効率的なまち「北の住まいるタウン」の実現に向け取り組んでいます。

この交流会では、「北の住まいるタウン」の実現に向けた2つのテーマを設け、最前線でそのテーマに取り組む学識経験者の方々などからまちづくりに関する実践的なノウハウを学び、講師や他の参加者との意見交換等を通じて理解や親交を深めることを目的としています。

まちづくりに興味のある方は、是非ご参加下さい。

○日時：令和5年2月15日（水）

テーマ①は 10:00～12:00、テーマ②は 14:00～16:00

○場所：オンライン開催（Zoom）

○定員：各テーマ 20名

○プログラム：選べる受講テーマ▶テーマ①／テーマ②／両方受講

〈テーマ①〉 AI や ICT など未来技術を活用した暮らしやすさの向上  
～未来技術の活用で地域の課題を解決したいと思う人に

〈テーマ②〉 地域資源を活かした脱炭素なまちづくり  
～地域の資源を活用してゼロカーボンを進めたいと思う人に

○申込締切日：令和5年1月25日

#### 【6】創業計画書作成ストーリー（全4話）の配信について

日本政策金融公庫北海道創業支援センターより、動画配信のご案内です！

こちらは、日本政策金融公庫の「創業計画書の書き方」を具体的に解説した動画となっております。

これから創業をお考えの方で、創業計画書の書き方に悩まれた際はぜひご覧ください。

第1話：「創業の動機」「経営者の略歴等」編

(<https://cloud-player.1roll.jp/?v=zrzdPWJEdZwY&resp=1>)

第2話：「取引商品・サービス」「取引歳・取引関係等」編

(<https://cloud-player.1roll.jp/?v=D8Fi8ba1ycec&resp=1>)

第3話：「資金計画」編

(<https://cloud-player.1roll.jp/?v=8SXExkaVEE0o&resp=1>)

第4話：「収支計画」編

(<https://cloud-player.1roll.jp/?v=ngA2evROQyTs&resp=1>)

創業に関する情報をもっと詳しく知りたい方は

「日本公庫 創業支援」(<https://www.jfc.go.jp/n/finance/sougyou/>)で検索！

#### 【7】GFP 北海道が発足！～旭川市でセミナー・商談会を開催します～

農林水産省北海道農政事務所から、旭川市で開催される、農林水産物・食品の輸出のセミナー・商談会についてのお知らせです！

○北海道 GFP とは

GFP とは、Global Farmers / Fishermen / Foresters / Food Manufacturers Project の略称であり、農林水産省が推進する日本の農林水産物・食品の輸出プロジェクトです。

このたび、全国版の GFP と連携し、北海道に密着した支援体制として「GFP 北海道」を発足しました。GFP 北海道では、北海道内の農林水産事業者・食品産業事業者等、初心者から経験者まで皆様にきめ細やかなサポートを行います。詳細は GFP 北海道のホームページを御覧ください。  
(<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/syokuryo/syohi/221209.html>)

#### ○GFP 北海道輸出セミナー&マッチング in 旭川

道北・道央エリアの青果物等一次産品やスイーツ等加工食品の輸出拡大のため、先進的な輸出取組を行う生産者・メーカー様をお招きしたセミナーと北海道産品を積極的に取り扱う国内商社・バイヤー様との商談会（個別商談会 or グループ商談会）を対面にて開催します。

([https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/syokuryo/syohi/attach/pdf/221219\\_29-3.pdf](https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/syokuryo/syohi/attach/pdf/221219_29-3.pdf))

#### ====イベント概要====

○日時：2023年1月27日（金） 14:00~19:00（予定）

○会場：ホテルウィングインターナショナル旭川駅前(<https://www.hotelwing.co.jp/asahikawa/>)

○住所：北海道旭川市宮下通 7-3112（JR 旭川駅から徒歩 2 分）

○参加費：無料※会場までの移動費については、参加者負担となります

○プログラム(予定)

一部：14:00~16:30 頃

- ・支援メニューの紹介・輸出先進事業者によるセミナー※どなたでも参加可能
- ・行政機関等から輸出拡大に向けた支援策について紹介
- ・先進的に輸出を行う事業者・国内商社/バイヤーによるセミナー

二部：16:30~19:00 頃 ※途中参加、途中退席可能

- ・国内商社との商談会（個別商談会 or グループ商談会）
- ・参加される方は、商談時間になりましたら適宜商談ブースへ移動していただきます
- ・待ち時間には、参加者同士の交流できるスペースを用意しております

#### ====イベント申込（事前申込要）====

##### 【セミナーの参加】

○申込期日：2023年1月20日（金）

- ・お申込みフォーム：<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/16691153940chUFBpD>
- ・参加対象：生産者・食品メーカー様を中心とした輸出を目指す事業者の皆様（どなたでも参加可能）

○お問い合わせ先

農林水産省 北海道農政事務所 事業支援課 輸出促進グループ

TEL：011-330-8810

#### <お願い>

北海道地域おこし協力隊メールマガジンでは、市町村、地域おこし協力隊など関係者の皆さんからの掲載記事を募集しています。

道内で活動中の皆さんの取組紹介でも構いません。他地域の皆さんの取組が情報共有、また様々な連携に繋がっていくものと考えていますので、メールマガジンの積極的な活用をお願いします。掲載を希望される方は、[sogo.chisei1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:sogo.chisei1@pref.hokkaido.lg.jp) までご連絡ください。

- ◆発行 北海道 総合政策部 地域創生局 地域政策課  
◆住所 〒060-8588 札幌市中央区北 3 条西 6 丁目  
◆電話 011-204-5791 (直通)  
◆FAX 011-232-1053

- ◆御意見・お問い合わせ (当メールマガジンに関すること)

[sogo.chisei1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:sogo.chisei1@pref.hokkaido.lg.jp)

- ◆登録変更、中止、バックナンバーはこちらから

<http://www1.hokkaido-jin.jp/mail/magazine/>

- ◆北海道地域おこし協力隊ホームページ

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/68404.htm>

- ◆このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

- ◆このメールマガジンは等幅フォントで見ることをおすすめします。